

Rec. 7/2/43

June 24 - 1943

No.

月 日

拝啓 西暦の候とありませしに其後如何と書
 遊言式私方同一を事にて相違し之を言同
 の波下所を各地の或る知人の入電に依りて
 キパンにては火下共現る五棟焼火せしと仰し
 此場は在りしと、嗚呼て不安の致しすに所
 ありある程後の揚言す又書り下の位所一を
 は其中ありしに在りしとありしとありしと
 見候にて事なり其の腕の二合を思ふしくと
 印事是文の如くとありしとありしとありし
 火の火なりと例合候怪はたしくとも此の如く
 の腕の方人は大層影御言せし事なりと
 皆と申す候と山口屋中十下瓦葺に
 詰同し之所際ありてありしとありしと
 ロースバーターの元のキパンの事七新移地

DETAINED ALIEN
 INEMY MAIL
 EXAMINED
 BY 25-3
 U. S. I. & N. S.

おろしはやく由りあるまじく
 其後又會わね所得税の事は何の意か
 考へたへ行きたるもこれまじくが得る銀行の
 預金から細税しよ世より預金に銀行に送る
 乙預金に預きたる五月廿日税務署へ三人
 を細税しよと作らる銀行より送るに
 申したからあるなりなりなり

先日は美申子良子、翠子などに出るなりなり
 キャンデーなどを送る下ありあるなりなり
 甲税令の事などは後は申す不自由の申すなりなり
 かりた心宛お下りあるなりなり
 乙言ひ下り申す下りあるなりなり
 力申す下りあるなりなり

茲、金拾弔のマネーホルダを封じしを呈するす、小使にしよ下り

下前 志平 氏

是迄の事件の宛着表を二枚送付のしよ呈します

（其他）

DETAINED ALIEN
 EMERGENCY MAIL
 EXAMINED
 BY 5-3
 U. S. I. & N. S.